

ボランティア体験 記録ノート

ボランティア活動を通じて
何を感じ、気づき、学びましたか？



活動先（施設・団体名）

電話番号

氏名

学校名

年 組 番

住所

TEL

利用者さんのことを書くときは、実名（フルネーム）は書かないようにしましょう。

[illegible]

活動最終日に、今までの活動を振り返って書きましょう。
書き終わったら、この体験ノートを活動先の人に提出して帰ります。

ボランティア活動を終えて...

- ボランティア活動をとおして成長できたこと、反省点など

- 今後もボランティアの機会があれば参加したいですか？
ボランティア活動をする意味は何だと思えますか？

- 施設の人よりコメント

担当者名

活動前によく読んでおきましょう

1. 必ず守ること

- ① 活動日の都合が悪くなったときは、活動先に電話して、日にちの変更または中止について相談します。
- ② 当日は集合時間に間に合うように行きましょう。集合時間に遅れるときは、活動先へ電話します。
もし、うっかり忘れて欠席してしまったら、後から活動先へ電話して、きちんと謝ります。
- ③ 活動中にけがをしたときは活動先の人に言います。行き帰りでけがや事故をしたときは、活動先の人か社会福祉協議会、または学校へ言います。(ボランティア活動のための保険に入っています)

2. 活動中に注意すること

- ① 開始、終了時など、気持ちを込めてあいさつしましょう。
- ② 活動先の人 の指示を聞いて活動します。わからないことがあれば何でも質問し、積極的に活動しましょう。
- ③ 活動先で会った高齢者・障害者・子どもなど、施設利用者の情報は、活動に関係ないところで話してはいけません。
- ④ 熱中症予防に気を付け、こまめに水分補給し、外の作業は必ず帽子をかぶりましょう。
- ⑤ 体調が悪くなったら、無理せず、活動先の人に言いましょう。

3. その他

- ① 服装は、体操服が基本です。
- ② 筆記用具、飲み物、屋外作業があるときは帽子も忘れず用意して行きましょう。
- ③ この記録ノートは、自分の活動最終日に「ボランティア活動を終えて…」のページを記入し活動先に必ず提出してください。
2学期に学校を通じて返却します。

※活動日当日朝7時に、大雨や台風で警報が出ていたら活動は中止です。警報が出ていなくても自転車での行き帰りに心配がある時は、活動先に相談してください。